

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）通常計画 中間評価書

令和5年10月20日
甲府市公共事業評価委員会

計画の名称	甲府市における循環のみちの実現			計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）			
計画の目標	污水管きよの整備を推進し、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、安全で快適な生活環境を創造する。							
計画の成果目標（定量的指標）	番号1 下水道処理人口普及率を96.94%（R2年度当初）から97.29%（R6年度末）に増加させる。（甲府市全体） 番号2 効率的に公共下水道を整備するための計画の策定率を0.0%（R2年度当初）から100.0%（R6年度末）にする。							
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の目標値及び実績値・想定値				
					計画当初 (R2年度当初)	中間年度 (R4年度末)	最終年度 (R6年度末)	
番号1 甲府市全体の普及率 甲府市の処理区域内人口（人） / 甲府市の行政人口（人）	目標値	96.94%	97.23%	97.29%	実績値・想定値	96.85%	97.04%	97.07%
番号2 計画策定率 策定済計画数（計画） / 総計画数（計画）	目標値	0%	67%	100%	実績値・想定値	0%	67%	100%
○事業効果の発現状況、目標値の達成状況								
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況（R4年度末）		番号1 大津処理区の東部や北部の市街化調整区域及び峡東処理区（旧中道町）の非線引き都市計画区域において、公共下水道の整備を進め、下水道の普及率向上に努めた。 番号2 下水道事業の最適化を目指して、計画策定を進めた。						
II 中間目標値の達成状況（実績）	番号1 （甲府市全体の普及率）	中間目標値 (R4年度末)	97.23%	目標値と実績値 に差が出た要因	大津処理区の東部及び峡東処理区においては、計画とおり整備が進んだが、大津処理区の北部（積翠寺処理分区）において、地理的・地形的な条件により整備が停滞し、目標達成に至らなかった。 【中間目標普及率】180,500人[R4末計画処理区域人口] / 185,651人[R4末行政人口] × 100% = 97.23% 【中間実績普及率】180,155人[R4末実績処理区域人口] / 185,651人[R4末行政人口] × 100% = 97.04%			
		中間実績値 (R4年度末)	97.04%					
	番号2 （計画策定率）	中間目標値 (R4年度末)	67%	目標値と実績値 に差が出た要因	計画的に策定業務を進め、目標を達成した。			
		中間実績値 (R4年度末)	67%					
III 最終目標値の達成状況（想定）	番号1 （甲府市全体の普及率）	最終目標値 (R6年度末)	97.29%	最終目標値達成 に向けた方針	次の要因により、最終目標値の達成が困難なため、最終目標値を修正する。 ●塚原処理分区の整備について、新山梨環状道路北部区間の道路工事と併せて令和4年度からの工事着手を予定していたが、国土交通省との協議により、令和6年度に実施設計を行う計画に変更したため。 ●小瀬スポーツ公園東側区域の整備について、令和4年度からの工事着手を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により地元調整等が遅延し、令和5年度に実施設計を行う計画に変更したため。 【最終目標普及率】177,000人[R6末計画処理区域人口] / 181,940人[R6末想定行政人口] × 100% = 97.29% 【最終想定普及率】176,605人[R6末想定処理区域人口] / 181,940人[R6末想定行政人口] × 100% = 97.07%			
		最終想定値 (R6年度末)	97.07%					
	番号2 （計画策定率）	最終目標値 (R6年度末)	100%	最終目標値達成 に向けた方針	最終目標値の達成に向けて、合理的かつ効率的な計画策定を進めていく。			
		最終想定値 (R6年度末)	100%					
IV 最終目標値の達成に向けた対策	番号1 （甲府市全体の普及率）	関係機関等と協議を進めながら、予算の確保や事業の適正な執行管理に努め、計画的な污水管きよの整備を推進する中で、最終目標値を97.29%から97.07%へ下方修正し、令和6年度末の目標達成を目指す。						

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）通常計画

